

勇気ある決断により尊い命が救われました

～中消防署長から感謝状を贈呈します～

高速バス車内で体調不良を訴えていた男性に対し、運転手と同社営業所社員の連携により、既定の走行ルートを外れ、即座に119番通報を実施したことで、尊い命が救われました。

この男性は、救急隊の処置により、救急車内において心肺停止状態から蘇生しましたが、もしそのまま目的地へ向かっていた場合、高速道路走行中に心肺停止に陥っていた可能性があります。

バス会社社員のこの見事な決断と行動に対し、中消防署長より感謝状を贈呈します。

なお、男性は現在社会復帰されており、今回の贈呈式にご出席いただく予定です。

1 日時

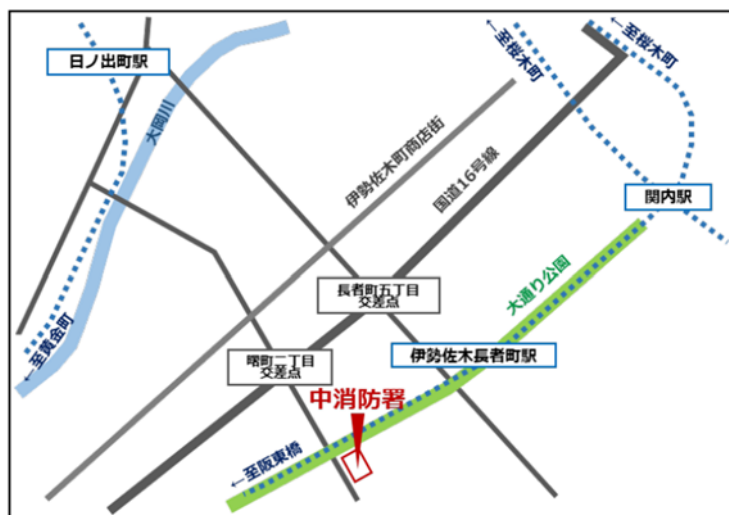
令和3年12月6日（月）午後3時30分から午後4時00分まで

2 場所

中消防署 5階会議室
（横浜市中区山吹町2-2）

3 交通アクセス

- ・JR関内駅 徒歩19分
- ・市営地下鉄伊勢佐木長者町駅
徒歩1分
（右記案内図参照）



4 被贈呈者

相鉄バス株式会社横浜営業所
3名（運転手、運行管理者、119番通報者）

4 功績概要

令和3年11月4日（木）午前8時30分頃、首都高速湾岸線を走行中の高速バス（二俣川駅発羽田空港行き）車内において男性（40代）が体調不良を訴えました。バス運転手は営業所に連絡し、運行管理者から、本来の目的地である羽田空港には向かわず、近くの大黒パーキングエリアへの停車指示を受けるや、高速道路を降りることを決断、併せて同パーキングへの119番通報を依頼しました。男性は、駆け付けた救急隊により救急車内に収容されましたが、その直後に心肺停止となり車内でのAEDを使った電気ショックにより、すぐに呼吸・心拍ともに再開し、医療機関に搬送されました。その後、医療機関での治療により、無事に社会復帰されたものです。

※取材を希望される場合は、贈呈式当日の午後3時15分までに中消防署5階会議室へお越しください。駐車場がございませんので、公共交通機関等を利用してお越しください。

お問合せ先

消防局中消防署副署長 三浦 高資 Tel 045-251-0119